

## 「南海トラフ地震臨時情報」の発表に関する学校の対応について

### 1 「南海トラフ地震臨時情報」の発表に関する学校の対応

情報名	キーワード	情報発表条件	学校の対応
南海トラフ地震臨時情報	<b>調査中</b>	南海トラフ沿いでM6.8以上の地震が発生するなど、普段と異なる現象が観測された場合	※続報に注意し、 <b>通常どおり教育活動を続ける。</b>
	<b>巨大地震注意</b>	想定震源域内の周辺でM7.0以上の地震が起きたり、想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したりして、その後巨大地震に注意が必要とされた場合	※校外学習中（修学旅行・野外教育活動を含む）の場合は、安全な場所に児童生徒を集合させた後、帰校する。
	<b>巨大地震警戒</b>	想定震源域内のプレート境界において、M8.0以上の地震が起き、次の巨大地震に対して警戒が必要とされた場合	※校区の状況を確認しながら、児童生徒の命を守ることを最優先に、市教委と協議の上、校長が判断し保護者引き取りを実施する。

### 2 児童の下校（引き取り）について

上記の「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、巨大地震警戒により学校長が「授業を中止する」と判断した場合は、児童を保護者に引き渡し、保護者同伴で下校していただきます。保護者の引き渡し方法は、児童を学校で待機させ、保護者の引き取りがあったときのみ引き渡します。

そこで、岩西小学校では「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたときに備え「引き取りカード」を作成しております。**記入は鉛筆書きとし、常に最新の情報に更新していきたいと思っております。変更があった場合は、速やかに担任まで申し出てください。**

なお、登下校途中に大きな地震がくる場合など、いつ起こるかわかりません。そのときのことも想定し、ご家庭でもよく話し合っておいてください。第一次避難所は、東部地区市民館です。第二次避難所は、岩西小学校です。